

担当教員 鈴木紀、日高真吾、宇田川妙子、丹羽典生				
開始時期 後期	開講期間 半期	科目番号 90DRSg02	授業形態 講義・演習	単位 2
キーワード 地域文化・論文		対象学年 1 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 地域文化学基礎演習Ⅱ				
科目名称：英語 Basic Seminar II (Regional Studies)				
科目の概要：日本語 地域文化研究に関する基礎演習				
科目の概要：英語 Regional Studies of Culture and Society				
科目の目的： 1 年生を対象とし、比較文化研究に関する基礎的な知識を養うとともに、博士論文作成のための調査の準備を行なう。 この演習は、「地域文化学基礎演習Ⅰ」（前期）と対をなし、前期と後期の1年を通して実施する。この演習の最終的な目標は、博士論文作成のための調査に関する課題や理論、調査方法を検討し、リサーチプロポーザルの作成を補助することである。				
学習成果・習得する技能や知識： 博士論文作成のための調査にかんする基礎的な知識を身につけ、その課題を検討し、十分な研究計画（リサーチプロポーザル）を作成することができるようになる。				
成績評価方法・基準： 授業への参加貢献度および発表時のレポートおよび発表内容による評価する。				
授業内容： 1. これまでの研究の報告（おもに修士論文研究と今後の研究課題について報告し、参加者と教員で検討する。） 2. テーマシリーズ（10のテーマに関して1回完結の講義を実施する。） 3. リサーチプロポーザルの発表（各自は、博士研究のためのリサーチプロポーザルを発表し、参加者と教員で検討する。）				
日程：日本語 木曜 10：30 から 12：00				
実施場所： 国立民族学博物館大学院演習室				

使用言語： 日本語
準備学習： とくに自身の発表の準備を行い、授業中、指摘された部分については事後に十分に検討し、リサーチプロポーザルに反映させること。指定した日に発表用レポートの提出を求める。
関連科目・履修条件： 本科目と同時に地域文化研究に関する基礎演習 I を受講すること。
教科書・必読書： とくになし
参考書・その他の教材： とくになし
備考： とくになし